

## 経済学部経済学科

講師

漆戸 宏宣

うるしど ひろのり

## 研究者基本情報

最終学歴	慶應義塾大学大学院商学研究科経営学・会計学専攻後期博士課程単位取得退学
取得学位	修士（法学）
学位取得年月	平成15（2003）年3月
出身地	東京都
専門分野	公共選択論、政治経済学、財政政策
担当科目	財政学A、財政政策A、地方財政論、経済政策、経済学概論A、理論経済学Ⅰ・Ⅱ、計量経済学、現代と経済学、専門演習Ⅰ・Ⅱ、専門基礎演習
所属学会	公共選択学会、日本財政学会、日本選挙学会
長期研究テーマ	財政政策や予算決定をめぐる政治過程の研究、マスメディアの報道内容に関する分析、有権者教育に関する研究
短期研究テーマ	国民健康保険に関する研究、医療保険財政に関する研究、公共経営に関する研究
1年以内に発表予定の研究業績	『新編北上市史資料編「現代」』（共著）（令和7年3月刊行予定）

## 研究業績 (2024年9月末日現在)

## 【論文】

1	「国民健康保険における法定外一般会計繰入・前年度繰上充用金に関する分析」（単）『公共選択』第65号、pp.33-49、2016年1月。
2	「1986年と1991年の老人保健法改正過程の比較研究－高齢者医療の費用負担をめぐる財政問題を中心に－」（単）『富士大学紀要』第51巻第2号、pp.23-39、2019年3月。

## 【その他の執筆】

1	「市町村合併と住民参加に関する実証分析」（単）『政治学研究』（慶應義塾大学出版会）第31号、pp.25-42、2001年3月。
2	「公共選択論の視点による官僚出身市長の経歴・前職が地方財政支出に与える影響に関する分析－公共事業関連支出を例に」（単）『公共選択の研究』第47号、pp.30-42、2007年1月。
3	「花巻におけるCCRC事業のメリットと意義」（単）富士大学地域経済文化研究所・地域連携推進センター『「花巻型コンヴィヴィアル・ライフ」の提案－花巻における富士大学連携型CCRC事業に関する将来展望－』第6章「花巻における富士大学連携型CCRC事業」のメリットと意義第2節所収、pp.94-99、2019年3月。

4	「小括」（単）富士大学地域経済文化研究所・地域連携推進センター『「花巻型コンヴィヴィアル・ライフ」の提案－花巻における富士大学連携型CCRC事業に関する将来展望－』第6章「花巻における富士大学連携型CCRC事業」のメリットと意義第3節所収、pp.100-101、2019年3月。
5	「花巻におけるCCRC事業モデルのメリットと意義」（単）『星辰』（富士大学学術研究会報）特別号第6章「花巻における富士大学連携型CCRC事業モデル」のメリットと意義第2節所収、pp.64-67、2019年11月。
6	「第6章の簡単なまとめ」（単）『星辰』（富士大学学術研究会報）特別号第6章「花巻における富士大学連携型CCRC事業モデル」のメリットと意義第3節所収、p.68、2019年11月。
7	「1988年と1990年の国民健康保険法改正過程の研究－都道府県の法定内財政負担の導入を中心に－」（単）『富士大学紀要』第53巻第2号、pp.15-27、2021年3月。
8	「1991年の老人訪問看護制度創設過程の研究」（単）『富士大学紀要』第54巻第1・2合併号、pp.1-14、2022年3月。

#### 【学会発表】

1	「公共選択論の視点による官僚出身市長の経歴・前職が地方財政支出に与える影響に関する分析－公共事業関連支出を例に」2005年度日本経済学会春季大会報告（セッション：公共経済学）（於：京都産業大学）、2005年6月。
2	「地方自治体における「官僚出身首長」の行動に関する公共選択論分析」日本財政学会第63回大会報告（セッション：地方財政の理論）（於：近畿大学本部キャンパス）、2006年10月。
3	「国民健康保険における法定外一般会計繰入に関する分析」日本財政学会第69回大会報告（セッション：国民健康保険）（於：淡路夢舞台国際会議場）、2012年10月。
4	「国民健康保険における保健事業費に関する分析」日本財政学会第70回大会報告（セッション：医療政策）（於：慶應義塾大学三田キャンパス）、2013年10月。
5	「国民健康保険における都道府県支出金に関する分析」公共選択学会第18回全国大会（セッション：政府間財政移転）（於：青山学院大学青山キャンパス）、2014年11月。
6	「国民健康保険における地域差指数に関する分析」公共選択学会第19回全国大会（セッション：地方行財政）（於：明海大学浦安キャンパス）、2015年11月。

#### 【教職歴】

1	「嘉悦大学経営経済学部」（非常勤講師）、2012年9月～2013年3月、2013年9月～2016年3月。
2	「嘉悦大学附属経営経済研究所」（客員研究員）、2013年7月～2014年6月。

#### 【内外における公開講座等の講師】

1	富士大学国際学術交流シンポジウムコーディネーター（テーマ：「地域再構築の展望－一日中の事例検討－」）、2017年7月。
2	第34回富士大学花巻市民セミナー講師（テーマ：「足による投票と地域」）、2017年9月。
3	第32回富士大学北上市民セミナー講師（テーマ：「足による投票と地域－どのような地域が人々に選ばれるのか－」）、2017年10月。

【社会的活動】

1	「岩手県建築審査会委員」、2016年8月～現在（2023年8月からは会長職務代理者を兼務）。
2	「いわて高等教育コンソーシアム地域研究推進委員会委員」、2017年4月～現在。
3	「北上市史編さん近現代部会（現代班）会員」、2017年5月～現在。
4	「「花巻における富士大学連携型CCRC事業受託研究」研究分担者、編集担当」、2018年4月～現在。
5	「ふるさといわて創造協議会教育プログラム開発部会作業部会委員」、2018年10月～2019年3月。
6	「花巻市地域公共交通会議委員」、2018年11月～現在。